

報道関係 各位

2015年8月4日

※このリリースは複数の部署にお送りしています。

## **経営学部が 2017 年度入学試験より 英語資格・検定試験を一般選抜入試に活用 グローバル経営人材の育成を目指す！**

グローバル経営人材の育成を目指す明治大学経営学部では、2017年度入学試験(2017年4月入学)より、一般選抜入試の一部に英語資格・検定試験を活用します。これまでの経営学部の一般選抜入試では「読む」技能の評価が中心でしたが、英語資格・検定試験を活用することにより、「読む」「書く」「聞く」「話す」の英語4技能を評価できるようになります。

一般選抜入試での民間の英語テストの利用は、本学における初の試みとなります。

2017年度一般選抜入試で活用する英語4技能資格・検定試験は、IELTS<sup>TM</sup>、TEAP、TOEFL iBT<sup>®</sup>、TOEIC<sup>®</sup> & TOEIC<sup>®</sup> SW、実用英語技能検定(※4技能試験に限る)です。

必要となる英語資格・検定試験のスコア等のレベル(「資格・検定試験CEFRとの対照表(文科省認定)」に基づき設定)、および具体的な活用方法については、経営学部ホームページ等を通して改めてお知らせします。

経営学部が掲げる「グローバル経営人材」とは、幅広い教養と時代を読み解く経営の専門知識を兼ね備え、国際的に活躍できる能力を持った人のことです。このためには、英語4技能をバランスよく修得していることが必要です。本学部では、すでにカリキュラムとしてこれら4技能を発展させるプログラムを用意していますが、さらに英語による授業科目、学部独自の短期留学制度、交換留学、海外の大学とのデュアルディグリー・プログラム(2017年開始予定)、学内や海外の国際プログラムへの参加等、その能力を発揮する機会を提供します。

### <内容に関するお問い合わせ>

明治大学 経営学部事務室 TEL: 03 - 3296 - 4194

### <取材に関するお問い合わせ>

明治大学 広報課 國井 TEL: 03 - 3296 - 4330 MAIL: koho@mics.meiji.ac.jp